

林業安全コラム

身につけた
基本動作が 身を守る
(林災防2019年度労働安全標語)

○熱中症に警戒を！

平成30年「職場における熱中症による死傷災害の発生状況」（厚生労働省）によると、昨年の職場での熱中症による死傷者数（休業4日以上）は1,178名、死亡者数は28名となっており、平成29年と比較して、死傷者数、死亡者数いずれも2倍以上に増加しました。そのような中、林業では、熱中症による死傷者数は5人で前年より2人減少し、そのうち死亡者数は0人（前年も0人）でした。

様々な防衛策やご対応の結果だと考えますが、本年も7月までの涼しさから打って変わって全国的に記録的な暑さとなっています。管理監督のお立場の皆様におかれては、日頃から作業員の体調把握に努めていただくほか、作業員の身体に大きな負担をかけないよう日陰等の涼しい休憩場所の確保と休憩時間の十分な確保などにご留意ください。また、作業をされる皆様におかれては、こまめな水分・塩分補給、透湿性・通気性の良い服装の着用などに留意いただくほか、違和感を感じた際は躊躇せずに休憩することを心がけていただくようお願いいたします。※各県の皆様におかれては引き続きご指導をお願いいたします。

○平成31年、令和元の労働災害発生状況について

平成31年、令和元年における労働災害発生状況（速報）によると1月から6月の林業の死亡災害は16人で、前年同期比2人（14.3%）増加しています。

死亡災害発生状況（速報）

(令和元年7月8日現在)

業種	令和元年(1月～6月)		平成30年(1月～6月)		対30年比較	
	死亡者数(人)	構成比(%)	死亡者数(人)	構成比(%)	増減数(人)	増減率(%)
全産業	306	100.0	321	100.0	-15	-4.7
建設業	103	33.7	115	35.8	-12	-10.4
林業	16	5.2	14	4.4	2	14.3

資料：厚生労働省「令和元年における労働災害発生状況（速報）」

また、死傷災害は583人で、前年同期比29人（4.7%）減少しています。

死傷災害発生状況（死亡災害及び休業4日以上之死傷災害）（速報）

(令和元年7月8日現在)

業種	令和元年(1月～6月)		平成30年(1月～6月)		対30年比較	
	死傷者数(人)	構成比(%)	死傷者数(人)	構成比(%)	増減数(人)	増減率(%)
全産業	47,254	100.0	49,741	100.0	-2,487	-5.0
建設業	5,875	12.4	5,942	11.9	-67	-1.1
林業	583	1.2	612	1.2	-29	-4.7

資料：厚生労働省「令和元年における労働災害発生状況（速報）」

関係各位におかれては、基本動作の励行、労働安全衛生規則や各種ガイドラインを遵守するなど、引き続き労働安全確保に向けご協力をお願いいたします。

○労働安全衛生規則一部改正の施行について

8月1日より、チェーンソーによる伐木作業等の規制が強化されました。法令違反と言われることがないように、十分御理解の上、安全対策をよろしく申し上げます。

※各県の皆様におかれては、引き続きご指導をお願いいたします。

林業死亡労働災害多発警報発令状況：北海道（発令期間：R元. 5. 16～R元. 8. 31）

・一人親方の労災保険特別加入制度のしおりがありますので、加入をお考えの方は以下のURLをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/040324-6.html>

・林退共制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。

・労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。

（お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局

TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-sosei.org)

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629